

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 1 年 8 月 29 日 (2019.8.29)

【公表番号】特表 2018-531652 (P2018-531652A)
【公表日】平成 30 年 11 月 1 日 (2018.11.1)
【年通号数】公開・登録公報 2018-042
【出願番号】特願 2018-511746 (P2018-511746)
【国際特許分類】

A 6 1 B 10/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 10/00 Q
A 6 1 B 10/00 E

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 7 月 19 日 (2019.7.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

組織損傷を示す組織の変化を皮膚上に肉眼で見えるようになる前に検出する方法であって、

変化を評価すべき被験者の皮膚部位を選択するステップと、

前記被験者の姿勢をデータ収集のために最適化するステップと、

カメラを用いて前記皮膚部位の少なくとも 1 つの画像を周囲光において取得することによって、データ収集のための基準を確立するステップと、

周囲光を低減するステップと、

紫外波長、可視波長及び赤外波長のうちの 1 つ又は全部の光を放出するように構成された代替光源 (A L S) を用いて前記皮膚部位を照明するステップと、

前記カメラを用いて、異なる波長の光によって照明された前記皮膚部位の一連の画像を取得するステップと、

前記組織の変化について画像を評価するステップと、

観察された前記組織のあらゆる変化を記録するステップと、

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記姿勢を最適化するステップは、前記被験者を横向きに寝かせるステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記皮膚部位を照明する前に、代替光源 (A L S) を予備始動させて最大光度を取得するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記光の波長は、約 415 ~ 445 nm の紫色波長、約 455 ~ 515 nm の青色波長、及び約 535 ~ 575 nm の緑色波長である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

選択された光の波長に特化したレンズで照明された皮膚を観察するステップをさらに含

む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

黄色カメラレンズを用いて紫色波長を観察するステップと、オレンジ色カメラレンズを用いて青色波長を観察するステップと、赤色カメラレンズを用いて緑色波長を観察するステップとをさらに含む、

請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

黄色カメラレンズと黄色ゴーグルとを用いて 415 nm 及び 445 nm の波長の紫色スペクトルを観察するステップと、オレンジ色カメラレンズとオレンジ色ゴーグルとを用いて 455 nm、475 nm、495 nm 及び 515 nm の波長の青色スペクトルを観察するステップと、赤色カメラレンズと赤色ゴーグルとを用いて 535 nm、555 nm 及び 575 nm の波長の緑色スペクトルを観察するステップとをさらに含む、

請求項 5 に記載の方法。

【請求項 8】

前記黄色カメラレンズと前記黄色ゴーグルとを用いて 455 nm 及び 475 nm の波長の青色スペクトルを観察するステップをさらに含む、

請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

一連の画像を取得するステップは、各被験者の最低 12 枚の写真を撮影するステップを含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記選択するステップは、前記被験者の踵、骨盤、肩、脊柱、手首又は肘を覆う皮膚部位を選択するステップを含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

一連の画像を取得する前に、前記カメラの F ストップを 2.8 ~ 8 に設定するステップ、及び前記カメラの露出時間を 1 / 100 秒に設定するステップをさらに含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

前記カメラを前記被験者から約 6 インチ ~ 約 24 インチの距離に配置するステップをさらに含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 13】

前記画像を評価するステップは、前記組織による光の吸収量を観察するステップを含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 14】

観察された前記組織の変化を記録するステップは、使用した前記波長と検出された組織損傷の数との間の関係を求めるステップを含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 15】

前記方法を週に 1 回ずつ 6 週間連続して繰り返すステップをさらに含む、

請求項 1 に記載の方法。